

コア機関チームの取組み状況に対する地域アドバイザーの所見と精神障害者の地域移行への地域アドバイザーの関わりの有無

(H29.1.27開催 平成28年度 第3回相談支援アドバイザー会議資料を元に作成)

圏域名	コア機関チームとしての取組の状況	地域アドバイザーとしての精神障害者の地域移行の関わりの有無(○あり、×なし)
海部	現在のところ、チームとしての取り組みはありませんが、各圏域での話し合いは継続しています。	×
尾張中部	保健所の会議で現状確認はしたが、特に取り組んでいない。	×
尾張東部	<ul style="list-style-type: none"> ・ H28年9月13日にコア機関チーム設置のための会議を開催。この会議に向けて保健所・アドバイザーで準備のための会議を実施。各市町の会議の場で事前に意見を聞きに回った。 ・ 会長を選出し、会長を中心に第二回のコア会議開催にむけて2回、運営会議を行い、地域移行を進めてきた事例を提出していただき、各機関の役割と連携の在り方について活発な意見交換が実施できた。 ・ 顔を見える関係が大切ということで懇親会を1月開催予定。病院・福祉行政・相談センター・保健所というメンバーで開催できることに期待している。 	○
尾張西部		○
尾張北部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 春日井・江南両保健所が共同で地域移行に関する研修を企画している。アドバイザーも打ち合わせの段階から協力している。 ・ 圏域内に2つの保健所があるが、春日井保健所管内に居住している人が江南保健所管内の病院に入院することや、その逆もあることから、両保健所で共同開催したほうがよいことをアドバイザーからも投げかけ、開催に向けて協力していただけることになった。 	○
知多半島		○
西三河北部	<ul style="list-style-type: none"> ・ (豊田市) 地域課題を共有するため4ブロックに分かれ、PSW、保健所、相談支援専門員がチームになり、実施。年間スケジュールを作成、月に一回各ブロックの進捗状況を、確認している。 ・ (みよし市) 精神保健福祉部会で挙げたケースを地域移行・定着支援チーム(PSW、相談支援専門員、一般相談支援事業所、福祉課、地域アドバイザー)で進行中。 	×
西三河南部東	28年4月頃、地域移行支援専門部会により指定一般相談支援事業所にアンケート調査を行い、27年度の実績、特に個別給付対応と個別給付以外による支援の実績を確認して、第1回専門部会に報告した。部会で課題整理を行った。	○
西三河南部西	平成28年7月に保健所と地域アドバイザー事業との共催による地域移行支援研修会を行う。	×
東三河北部	<p>H28年度は地域移行推進ワーキングチームの会議を3回開催予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回(6/14)：リーフレットの確認、地域移行計画書の様式について、年間計画について。 ・ 第2回(11/2)：地域移行ニーズ状況調査結果について(病院訪問並びに実態調査の報告を含む)。 ・ 第3回(1/24月)：圏域内の地域移行事例※(東栄町)の報告と各関係機関の役割について。 <p>※制度利用ではなくK病院のPSW、町の保健師、相談支援事業所(町委託、指定特定)の連携で取り組んだ事例。</p>	○
東三河南部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入院患者ご本人、その家族、医療機関向けのリーフレット作成、配布、説明。 ・ 地域移行・地域定着研修を地域アドバイザーが主催。 	○